

# 重要なお報告

## いつも産直びん牛乳を利用いただきありがとうございます。

グリーンコープの牛乳びんが製造時に足りなくなり、このままどびん牛乳が製造できないため、どなたかが欠配になります。大変申し訳ありません。(※欠配の可能性があるのは、「ノンホモ」「パス」「カフェミルク」です。)牛乳が欠配になるのは困ると思いましたが、グリーンコープの牛乳にもっとも近く、グリーンコープに供給していただく生活クラブの牛乳を代替品として届けることにしました。代替品でも届けていいと了解いただくか、グリーンコープの牛乳だけ届けてください<グリーンコープの牛乳びんが不足した場合は、注文どおりに届けられない。欠配となることを了解する>のどちらかを選択いただき、用紙を提出してください。



チラシの左側をご提出ください。

## 大変お手数をお掛けいたしますが、下記から1つ選択いただき、配達便で提出ください。

ご記入(チェック)内容をもとに、しばらくの間、ご選択いただいたびん牛乳をお届けさせていただきます。  
**代替品をお届けする場合は、現在、ご注文いただいている種類(ノンホモ牛乳、パスチャライズ牛乳)をお届けします。**  
**カフェミルクは、代替品のお届けはありません。**  
※このお手紙のまま、次週の配達時にご提出ください。※回収カタログと混ざらないよう、注意して、ご提出ください。



## いずれか1つにチェックを入れてください。

グリーンコープの牛乳びんが不足した場合は、注文どおりに届けられない。欠配となることを了解ください。

### 生活クラブ生協の代替品を

届けることを了解します。



### グリーンコープのびん牛乳だけ

届けてください。

組合員 No.	氏名
---------	----

10月30日週に配達便等で提出ください。

グリーンコープのびん牛乳の欠配が生じる理由と今後の見通しについてご報告いたします。

組合員の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

### 牛乳びんが足りなくなった理由

- 2021年5月に、牛乳びんを製造している取引先から「2022年10月に工場を閉鎖し、グリーンコープ用の牛乳びんの製造を終了する」との通知がありました。
- 受けて、別のメーカーで新しい牛乳びんを製造いただく2025年4月までの必要な牛乳びんを製造し、在庫しておいて対応することになりました。2025年4月までの2年半の期間に必要な牛乳びんは製造1日当たり500本を更新(古いびんを廃棄して新しいびんを導入する)するので、500本×250日(1年間の製造)×2.5年=約31万本になることから、30万本の新しいびんを製造しました。
- しかし同時に、2023年4月から食品表示基準(遺伝子組み換え表示制度)の改定されることへの対応として、牛乳びんに案内していた遺伝子組み換えの文言を修正することになりました。
- したがって、2025年4月までに必要な牛乳びんの本数を試算する

際に、2023年4月以降、遺伝子組み換えの文言を修正していない古いびんが使えることを考慮して、入れ替えに必要なびんの本数を加えておかなければなりません。しかし、それを考慮していませんでした。さらに、遺伝子組み換えの文言を修正していない古いびんを入れ替えていく中で、古いびんを処分してしまいました。この時点では、グリーンコープが、牛乳びんがいつ不足するのか確かめず、分からないまま、その手配をすることなく経過させてしまいました。

5 その結果、今(2023)年の4月に牛乳メーカーからの連絡で牛乳びんが足りなくなっている事態を知り、新たなびんメーカーで、現在の牛乳びんと同じ仕様の牛乳びんを製造しようとしていました。しかし、新たなびんメーカー、牛乳メーカーとの打ち合わせが不十分だったため、手配していた牛乳びんは、牛乳メーカーでは使用できない牛乳びんであることが、今(2023)年の9月にわかりました。

### 今後の対応と見通し

- 新たなびんメーカーに、牛乳びんの製造を依頼しています。しかし、超軽量びんにコーティングしたリユースびんを製造することは難しく、コーティングしない超軽量びんであれば、来(2024)年5月に製造できる見込みとなっています。
- 現在、リユースして使用している牛乳びんの総数は、9月11日現在、約20万本と推定され、1週間に製造・供給する本数が約13万本、リユースできない古い牛乳びんが一日平均500本、1週間で平均2,500本出て、廃棄しています。したがって、毎週2,500本減少していきます。
- このまま生活クラブのびん牛乳を代替品でお届けせずに新びんを製造・投入できなければ、12月には、製造する際に牛乳びんが足りな

い、グリーンコープのびん牛乳が製造できず、一部の組合員からお届けできない状況になります。

4 牛乳メーカーで、牛乳びんの汚れがひどいものは、リユースせずにはずしていましたが、はずされた牛乳びんをグリーンコープできれいにし、リユースびんとして使用できるようにすることで、1日の廃棄する牛乳びんを減らして、びん牛乳を供給できるようにしています。

5 新びんができるまでの間、生活クラブのびん牛乳を利用いただくことで、グリーンコープのびん牛乳も牛乳びんをストックすることができて、製造時に牛乳びんがあることで、1日でも長くびん牛乳をお届けすることができます。

## 生活クラブのびん牛乳の特徴

生活クラブのびん牛乳は72℃15秒間殺菌するパスチャライズ製法\*でつくられています。牛を健康的に育てるために、開放的な牛舎で牛のストレスを減らし、毛並みなどを毎日チェックして大切に飼育しています。搾乳期の飼料のとうもろこし、大豆粕は遺伝子組み換えでない、収穫後に農業が使われていないものを与えています。また、1日2回、きれいなタオルで乳房を付け根からきれいに拭き、状況をチェックしてから搾乳しています。生産者は長野県安曇野市にある南信酪農業協同組合と提携している14軒の酪農家(安曇野市・松本市・山形村・朝日村)です。製造工場は新信酪農株式会社(安曇野工場)です。

\*パスチャライズ製法とは、生乳の風味と栄養をできるだけ残し、人体に有害な菌を死滅させる殺菌方法です。体に吸収されやすい水溶性カルシウムやホエイタンパクがそのまま残っています。

<九州・中国>	個配 327円	班配 316円
<関西>	個配 337円	班配 326円

- 生活クラブのびん牛乳は、グリーンコープのびん牛乳と同じ容量(900ml)で同じ価格です。
- 4本以上定期予約されている組合員は1本あたりさらに5円引きです。
- 消費期限はグリーンコープのびん牛乳より1日短い7日間です。

## 生活クラブの牛乳が届いたら

### サイズの違いに注意

びんの形状、大きさが違うこと、冷蔵庫の取手口に入らない場合があります。ご了解ください。



### びんが白くても清潔です

生活クラブでは長くリユースびんとして繰り返し使用することで、牛乳びんのコーティングが白くなっている牛乳びんで届く場合があります。牛乳びんは洗瓶して、清潔な状態で牛乳を充填しています。品質には全く問題ありませんのでご安心ください。また冷蔵庫内では横置きでの保管が可能です。

### 洗ってキャップを外して返却します

届いたびん牛乳は飲み終えたら、必ずきれいに水洗いして、翌週、配達で返却してください。環境にやさしいリユースびんですので、数十回使用します。

